

報道関係者各位

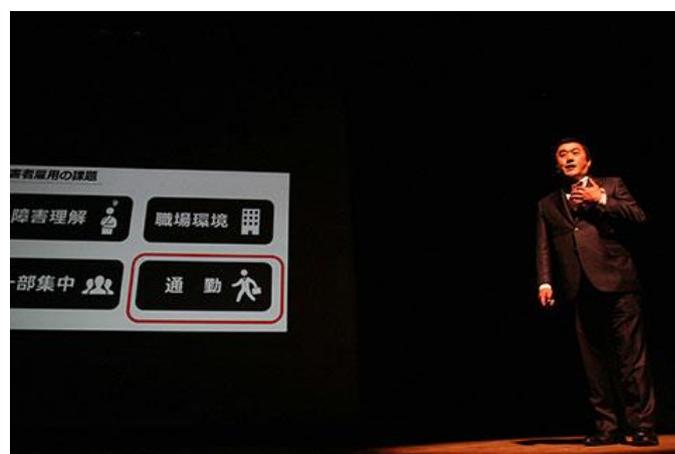
株式会社D&I  
2018年12月11日

## D&I が「革新ビジネスアワード 2018」にて オーディエンス賞を受賞

障害者雇用・教育事業を行う D&I(ディーアンドアイ)は、12月3日、イノベーションズアイ、フジサンケイビジネスアイ(日本興業新聞社)が主催する「革新ビジネスアワード」にてオーディエンス賞を受賞いたしました。



「革新ビジネスアワード」とは、100社前後を超えるエントリー企業から、革新性の高いサービスを決めるビジネスコンテストです。大会当日は事前WEB投票で点数の高かった上位6社がプレゼンテーションを行い、支援機関、オーディエンス、新聞社の各審査員200名が採点します。その中から、「大賞」、「オーディエンス賞」、「よい仕事おこし賞」の3つが選ばれます。主催：イノベーションズアイ、フジサンケイビジネスアイ(日本工業新聞社)



弊社は、「定着率98%！障害者の新しい働き方をつくる「在宅(テレワーク)雇用支援サービス『エンカク』」というタイトルにて、代表取締役の杉本大祐がプレゼンテーションを行いました。

## ■在宅雇用支援サービス「エンカク」とは

現在の障害者雇用は「法定雇用率」というものが事業主に定められており、民間企業は常用労働者数の2.2%の障害者雇用が義務付けられています。事業主や支援機関の努力もあり、2017年には障害者雇用者数が49万人を越えました。ただ、全国の障害者数は約936万人で、“働きたくても働けていない方”がまだ数多くいます。

事業主側には「採用したいが受入れ場所の創出や業務の切り出しが難しい」「就職後の定着が心配」という課題や、障害者側にも「通勤が心配」「地方だと求人が少ない」という課題があります。

その課題を解決するのが、「企業と障害者を“在宅(テレワーク)”で結びつける在宅雇用支援サービス」です。ただマッチング・紹介するだけでなく、採用の「前・中・後」をトータルで支援しています。

【①採用前】企業に対して在宅業務・環境の構築支援

【②採用】在宅雇用を希望する企業と登録者のマッチング

【③採用後】障害者に対して入社後の教育・研修や、専門家による定期的な定着支援

現在、同サービスは約50社の企業が導入し、約150名の障害者が在宅で勤務しています。全国的な精神障害者の定着率は49.3%(※1)ですが、同サービスの在宅勤務者の定着率は98%(2018年9月時点)です。これは、雇用企業と弊社が2人3脚で定着支援を行っていることと、今まで働けなかった方が「働ける喜び」を強く感じている点が要因となっています。

「戦力としての障害者の働き方改革」を掲げ、より多くの障害者の雇用を創出させるためにサービスを展開しています。

※1『障害者雇用の現状等』(2017年 厚生労働省職業安定局)



## ■株式会社 D&I について ( <https://di-corp.jp> )

障害者雇用コンサルティング事業で2009年に創業。9事業所(2018年9月時点:港区、新宿区、大田区5ヶ所、川崎市、大阪市)で、障害者の雇用と教育事業を展開しています。障害者求人掲載数2,000件以上で業界No.1の「BABナビ」、人材紹介「BABナビエージェント」、就職転職フェア「BABカンファレンス」、定着支援サービス「ワクサポ」、就労移行支援事業「ワークイズ」など雇用に関する事業と、放課後等デイサービス「テラコヤキッズ」、個別指導学習塾「情熱!テラコヤ塾」など教育に関する事業を展開。「BEYOND ALL BORDERS」の理念のもと、誰もが挑戦できる社会を目指し、サービスを行っています。

本社所在地 : 〒108-0014 東京都港区芝 5-14-13 アセンド三田 3F

代表取締役 : 杉本 大祐(すぎもと だいすけ)

## ■本リリースに関する報道関係のお問い合わせ

株式会社 D&I 社長室長 谷口 真市

TEL: 03-5439-9766 MAIL: [info@d-and-i.jp](mailto:info@d-and-i.jp) / [taniguchi@d-and-i.jp](mailto:taniguchi@d-and-i.jp)